

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
千里山駅周辺地区(第2期)

令和2年3月

大阪府吹田市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	歩道整備状況の満足度調査	%	32.6	45.0	45	確定 ● 見込み ○	○	あり ● なし ○	66.4	R1年10月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	歩道整備により市民の安全性が向上し、市民からも好評である。
指標2	イベント数	回/年	1	3	4	確定 ● 見込み ○	○	あり ● なし ○	8	R2年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅前空間の環境整備により、開催イベント数の増加傾向が続いており、賑わいの創出に寄与している。
指標3	地域のNPO活動団体数	団体	12	14	19	確定 ● 見込み ○	○	あり ● なし ○	21	R2年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅の東西口双方の公共公益施設整備が完了し、より活発なコミュニティ活動に繋がっている。
指標4						確定 ● 見込み ○		あり ● なし ○		R 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 ● 見込み ○		あり ● なし ○		R 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 ● 見込み ○				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標2					確定 ● 見込み ○				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3					確定 ● 見込み ○				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	—			
	—			
	—			
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	狭隘道路及び幹線道路の歩道整備	千里山駅周辺地区(第2期)都市再生整備計画において、吹田箕面線(駅西区间)の歩道整備を実現。	歩道を整備したことにより、歩道部分を通行する歩行者の割合が増加し、歩行者の安全性も向上。	歩道を整備したことにより、踏切部における歩行者が増加し、通行し辛くなったという新たな問題が発生。歩行に問題のない方には地下通路利用を促す等、運用による利用の分散を図っていくことが望まれる。
	ポケットパークの整備	千里山駅周辺地区(第2期)都市再生整備計画においてポケットパークの整備を実現。	市民のための憩い・ゆとり空間が創出されるだけでなく、景観への満足度も向上。	今後も市民に望まれる駅前空間を目指し、多くの人たちがポケットパークを利用できるように適切な維持管理を行う。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項